

決算および業績・配当予想ダイジェスト

2024年度決算

減収・減益（2021年度以来3年ぶり）

- 売上高は、燃料価格の低下による燃料費調整額の減少などから減収
- 経常利益は、燃料費調整制度のタイムラグ影響による差益の減少などから減益

2025年度業績予想および配当予想

売上高 2兆4,500億円

- 燃料価格の低下による燃料費調整額の減少など

経常利益 1,900億円

- 女川2号機の稼働増、燃料費調整制度のタイムラグ影響による差益の減少、支払利息増・物価高騰影響、市場・販売環境の変化など

配当予想 中間 20円・期末 20円

業績概要

2

➤売上高 2兆6,449億円（前年度に比べ1,729億円の減）

…燃料価格の低下による燃料費調整額の減少など。

➤経常利益 2,567億円（前年度に比べ352億円の減）

…燃料費調整制度のタイムラグ影響による差益の減少など。

➤親会社株主に帰属する当期純利益

1,828億円（前年度に比べ432億円の減）

【連結決算の概要】

（単位：億円）

	2023年度 (A)	2024年度 (B)	増 減 (B) - (A)	前年度比 (B) / (A)
売 上 高	28,178	26,449	△1,729	93.9 %
経 常 利 益 ※	2,919 [1,979]	2,567 [2,347]	△ 352 [367]	87.9 % [118.6 %]
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	2,261	1,828	△ 432	80.9 %

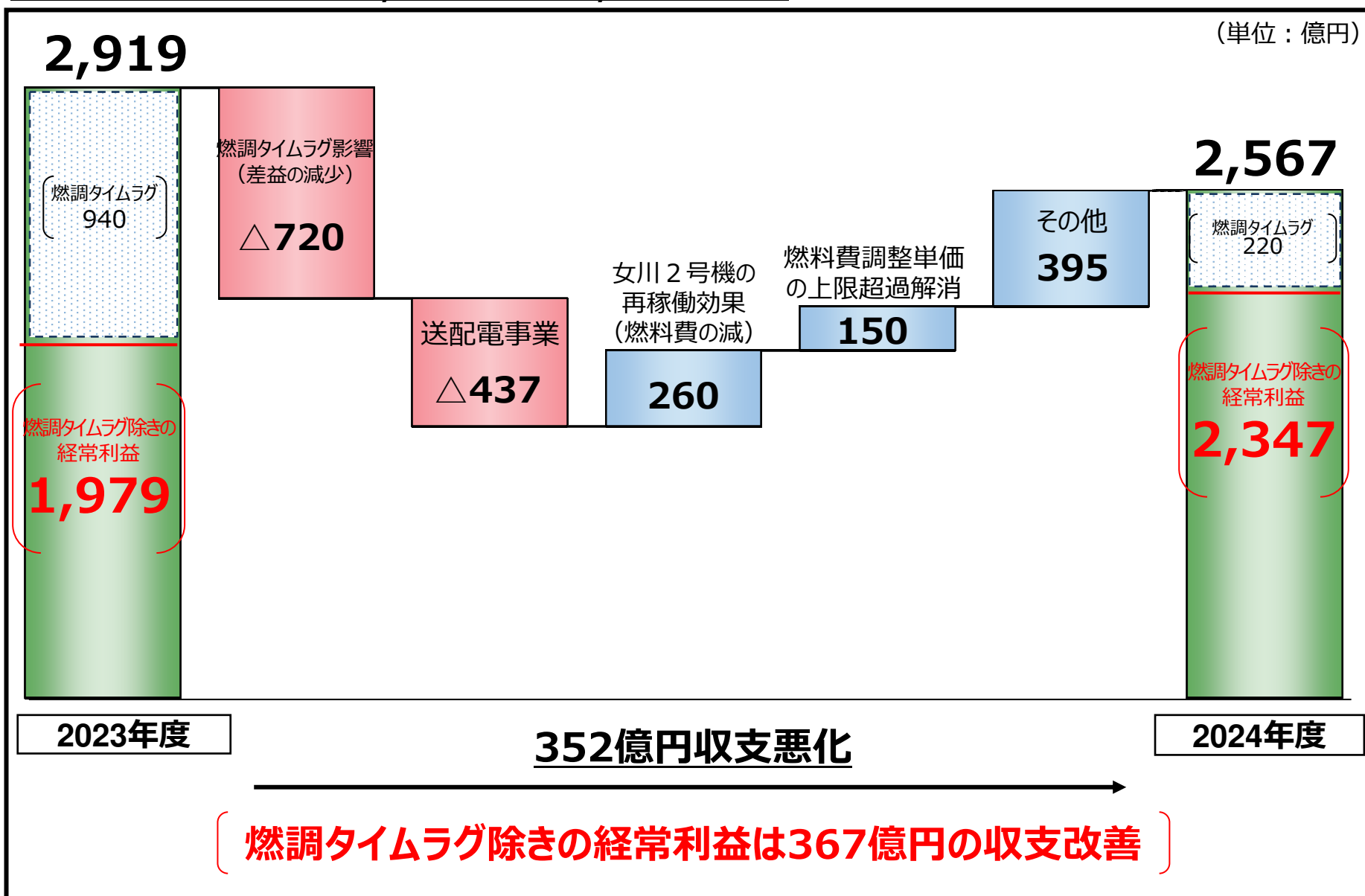
※ []内は、燃料費調整制度のタイムラグ影響除きの値。

連結経常利益の前年度からの変動要因

3

変動額 △352億円 (2,919億円→2,567億円)

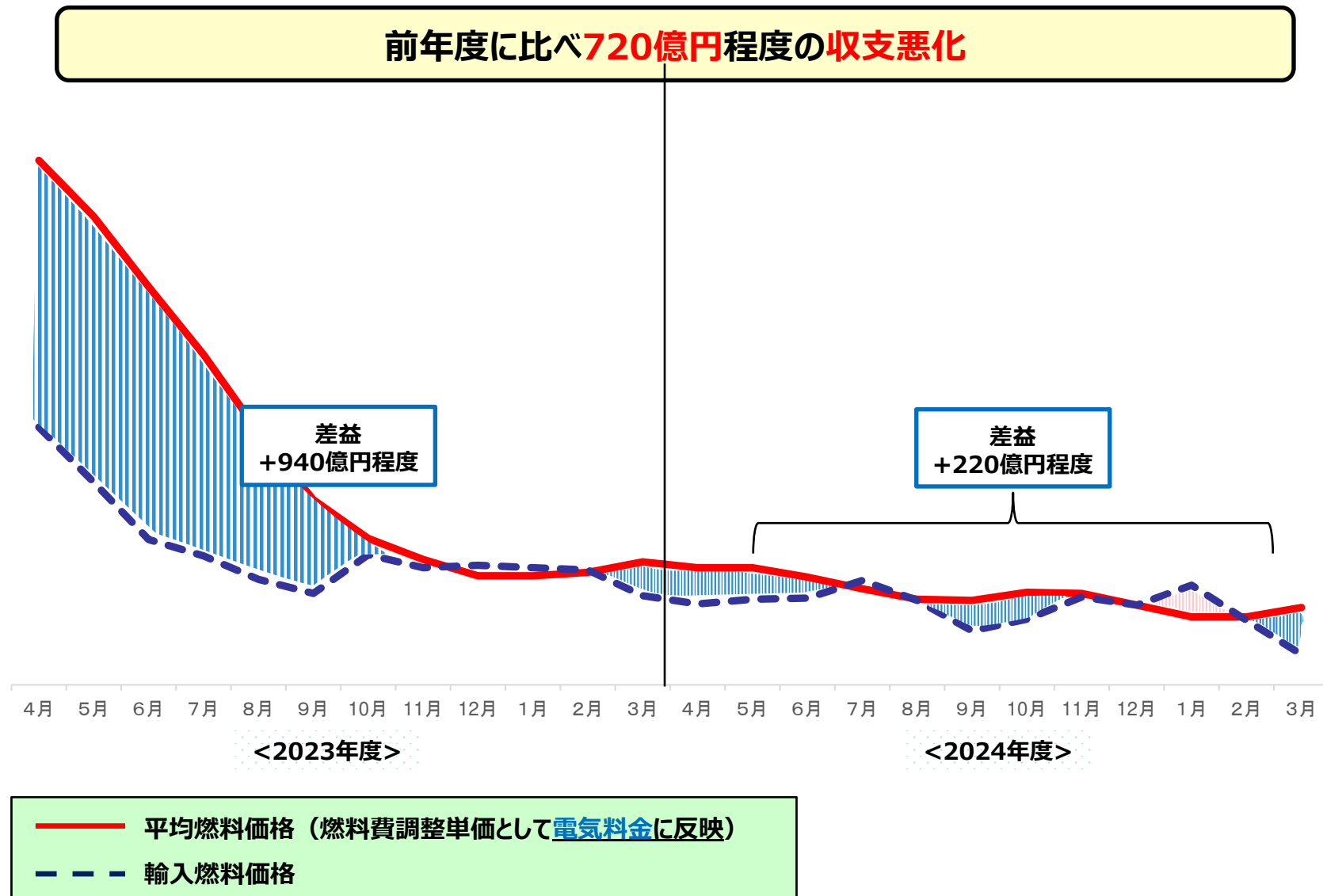
(単位：億円)



(参考) 燃料費調整制度のタイムラグ影響

4

- 前年度の燃料費調整額のタイムラグ影響はプラス940億円（差益）だったのに対し、当年度はプラス220億円（差益）となり、**差引で720億円の収支悪化**となった。



電力販売実績・主要諸元

5

➤小売（電灯・電力） **609億kWh（前年度に比べ33億kWhの減）**

…競争進展に伴う契約切替による減など。

➤卸売 **171億kWh（前年度に比べ20億kWhの増）**

…卸電力市場取引の増など。

【電力販売実績】

（単位：百万 kWh）

【販売実績】※1	2023年度 (A)	2024年度 (B)	増 減 (B) - (A)	前年度比 (B) / (A)
電 灯	19,738	19,662	△ 76	99.6 %
電 力	44,396	41,212	△ 3,184	92.8 %
小 売 ※2 計	64,135	60,874	△ 3,261	94.9 %
卸 売 ※3	15,091	17,123	2,032	113.5 %
販 売 計	79,225	77,996	△ 1,229	98.4 %

※1 東北電力個社値であり、送配電事業を除く。

※2 「小売」は、事業用電力量を含む。

※3 「卸売」は、特定融通等を含む。

【主要諸元】

	2023年度 (A)	2024年度 (B)	増 減 (B) - (A)
原油 C I F 価格（\$ / b b l）	86.0	82.4	△ 3.6
為 替 レ ー ト（円 / \$）	145	153	8
出 水 率（ % ）	91.3	86.0	△ 5.3
原 子 力 設 備 利 用 率（ % ）	—	10.0	10.0

セグメント情報（連結）

6

（単位：億円）

	2023年度（A）		2024年度（B）		増 減（B）－（A）		主な増減要因
	売上高※ ¹	経常利益	売上高※ ¹	経常利益	売上高※ ¹	経常利益	
発電・販売	22,810	2,202	21,389	2,438	△ 1,420	236	- 燃料価格の低下による燃料費調整額の影響などにより減収 - 女川 2 号機の再稼働効果や燃料費調整単価の上限超過解消などにより増益
	21,637		19,984		△ 1,652		
送配電	8,580	607	9,082	169	501	△ 437	- 再生可能エネルギー電気卸供給の増加などにより増収 - 調整力確保などに係る調達費用の増加などにより減益
	3,712		4,438		725		
その他※ ²	5,652	275	4,215	263	△ 1,436	△ 11	建設業において、株式会社ユアテックが連結子会社から持分法適用会社に変更となり、売上高・経常利益が減少したことなどにより減収減益
	2,828		2,025		△ 802		
小計	37,043	3,084	34,687	2,871	△ 2,356	△ 212	
調整額	△ 8,865	△ 164	△ 8,238	△ 304	627	△ 139	
連結値	28,178	2,919	26,449	2,567	△ 1,729	△ 352	

※ 1 売上高の下端は、外部顧客に対する売上高。

※ 2 当社は、連結子会社である株式会社ユアテックの株式の一部について、同社が実施した自己株式の買付けに応募し、2024年11月6日に譲渡いたしました。本譲渡に伴い、同社は当社の連結子会社から持分法適用会社に変更となりました。これにより、従来、「建設業」として記載していた売上高・経常利益について、「その他」に含めて記載しております。

財政状態（連結）

7

（単位：億円）

	2023年度末 (A)	2024年度末 (B)	増 減 (B) - (A)	主 な 増 減 内 容
総資産	53,887	53,982	94	
固定資産	41,863	42,562	699	電気事業固定資産 5,138 固定資産仮勘定 △4,012 外
流動資産	12,023	11,419	△ 604	諸未収入金 △317 外
負債	44,776	43,894	△ 882	
固定負債	33,199	32,377	△ 821	資産除去債務 △1,847 未払廃炉拠出金 1,299 外
流動負債	11,577	11,516	△ 60	
純資産	9,110	10,088	977	親会社株主に帰属する当期純利益 1,828 非支配株主持分 △597 外

有利子負債残高	32,909	33,369	459	社債 630、長期借入金 △80 外
---------	--------	--------	-----	--------------------

自己資本比率	15.4% (18.0%※)	18.3% (20.8%※)	2.9% (2.8%※)
--------	-------------------	-------------------	-----------------

※ 発行済のハイブリッド社債のうち、発行額の50%(1,400億円)を自己資本とした場合の自己資本比率。

2025年度 業績予想（1）

8

➤売上高 2兆4,500億円（前年度実績に比べ1,949億円の減）

…燃料価格の低下による燃料費調整額の減少など

➤経常利益 1,900億円（前年度実績に比べ667億円の減）

…女川2号機の稼働増、燃料費調整制度のタイムラグ影響による差益の減少、
支払利息増・物価高騰影響、市場・販売環境の変化など

連結業績予想

（単位：億円）

	2024年度実績 (A)	2025年度見通し (B)	増 減 (B) - (A)
売 上 高	26,449	24,500	△1,949
営 業 利 益	2,803	2,200	△603
経 常 利 益※	2,567 [2,347]	1,900 [1,900]	△667 [△447]
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,828	1,350	△478

※[]内は、燃料費調整制度のタイムラグ影響除きの値。

主要諸元

	2024年度実績	2025年度見通し
販 売 電 力 量 ※ (億 k W h)	小 売	609
	卸 売	171
	合 計	780
原 油 C I F 価 格 (\$ / b b l)	82.4	80 程度
為 替 レ ー ト (円 / \$)	153	145 程度
原 子 力 設 備 利 用 率 (%)	10.0	23.2 程度

※ 東北電力個社値であり、送配電事業を除く。

収支変動影響額

（単位：億円）

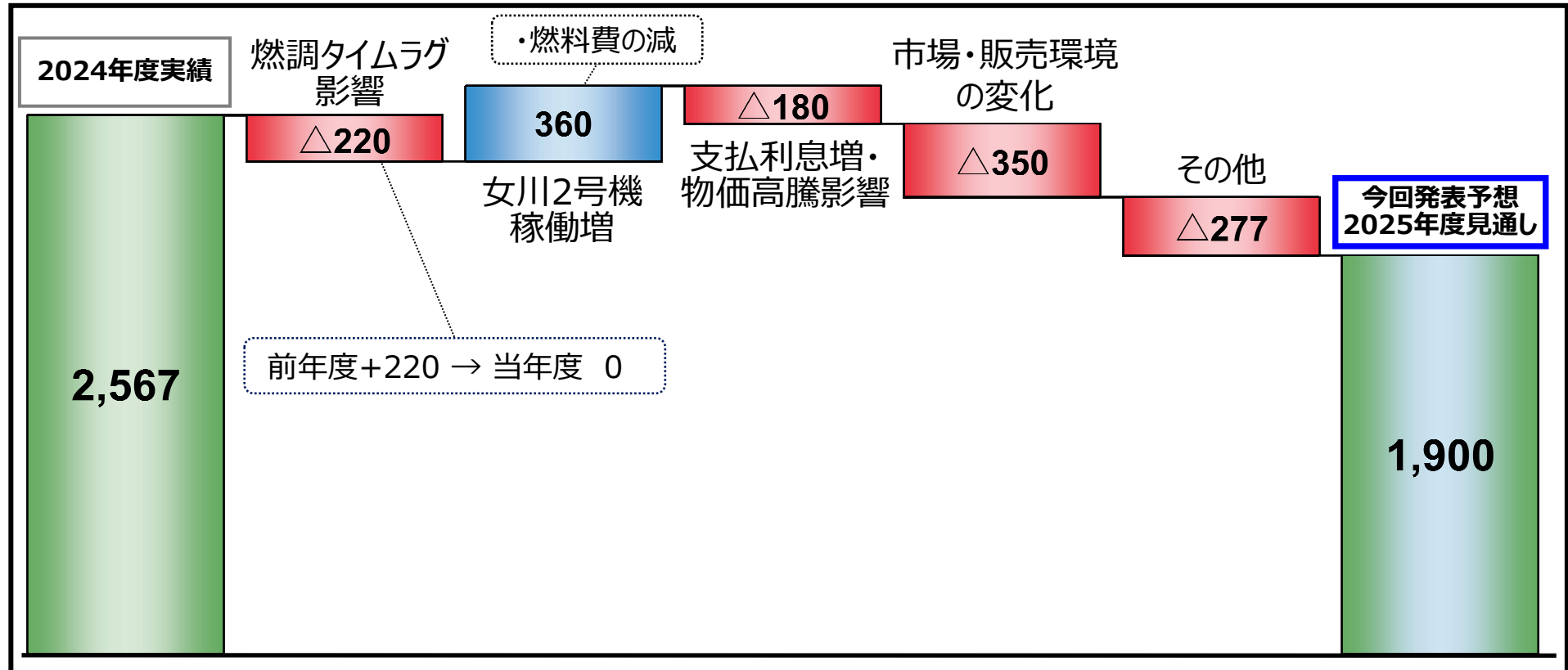
原油CIF価格(1\$/bbl)	24 程度
為替レート(1円/\$)	31 程度
原子力設備利用率(1%)	25 程度

2025年度 業績予想（2）

9

■ 連結経常利益の変動要因（前年度実績との比較） 変動額 △667億円（2,567億円→1,900億円）

（単位：億円）



■ 2025年度 配当予想

2025年度配当予想につきましては、今回公表した業績予想を踏まえ、「中間20円」・「期末20円」とさせていただきます。

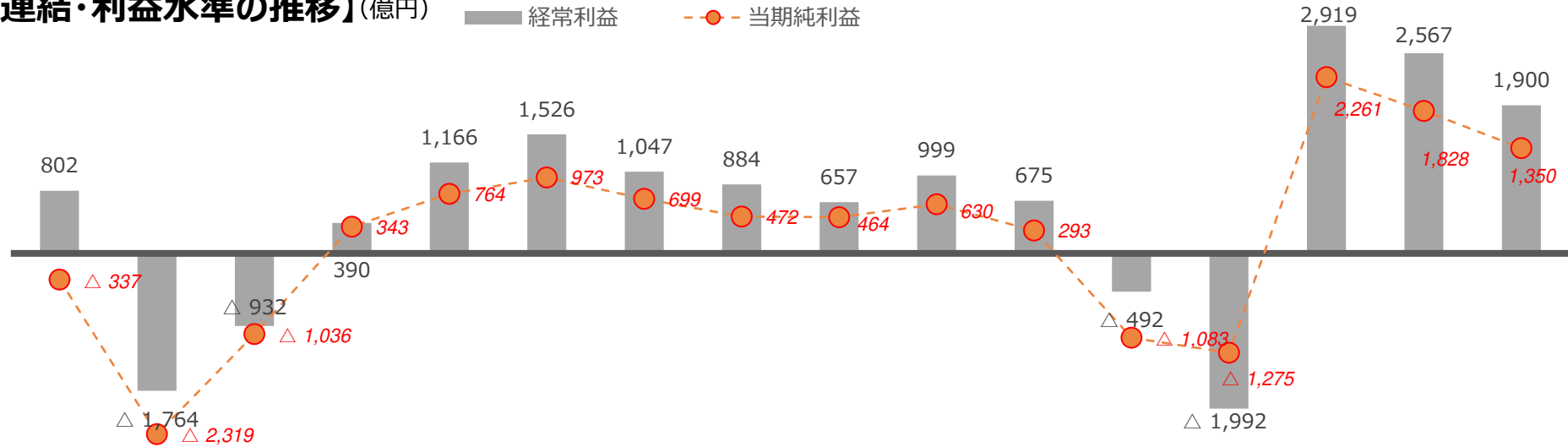
（単位：円）

	中 間	期 末	年 間
2025年度（予想）	20	20	40
2024年度実績	15	20	35

2025年度 業績予想（3）

10

【連結・利益水準の推移】(億円)



【連結・財政状態の推移】(億円, %)

